



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長 / 鈴木 清詞 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 江松 央統
 ■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

第1174回

2016年4月12日(火) 晴 第34回

～母子の健康月間～

斉唱 君が代、四つのテスト
 出席 会員56名(出席率算入人数49名)
 出席43名 出席率87.76%
 前々回補填率90.00%(3月22日分)

4月の誕生日

2日 江松 央統さん 5日 杉山 隆秀さん
 25日 犬飼りさ枝さん

配偶者誕生日

2日 佐々木 晃代さん 14日 鈴木 詔子さん
 27日 高橋 徳子さん 30日 猪村 美保子さん

4月の結婚記念日

11日 武藤 正行さん 20日 川瀬 悟さん
 28日 坂本 晃さん 28日 牧野 好弘さん
 28日 大平 明子さん 29日 入谷 直行さん
 29日 木村 猛さん 30日 猪村 美之さん

会長あいさつ

会長 鈴木 清詞さん

皆さま、こんばんは。本年度の秋・春の家族会が終わりまして、終盤に近づいていると感じます。

私だけかもしれませんが、なかなか景気が良くならないと感じております。先般も少しお話ししましたが、これからの仕事はどんな事が良いのかというのが出ております。どうも見てみると横文字が多くて、非常に分かりにくいです。皆さまはよくご存知かもしれませんが、少しご紹介したいと思います。

最近、話題になっているのがAIで、何かと言うと人工知能です。この人工知能で商業を行ったら人工知能のほうが勝ってしまったそうです。このAIを何に使うかと言うと、この人工知能に我々の仕事のパターンを入力します。すると、その通りに機械が仕事をしてくれます。ちょっと異常な仕事をすると、そこで警報が鳴ったり機械が止まったりします。こ



れだけなら今まででもあったらと思うのですが、それに先日申し上げましたIoT、Internet of Thingsという事でWiFiをつなぐと、例えば携帯電話を持っていると、その携帯電話に自分の工場の機械が止まったという警報が出ます。そこで、再稼働するのか止めておくのか、或いは誰かに見に行ってもらおうのかというような事が可能になります。

他にも有機ELという言葉があります。これもご存知の方もいるかと思いますが、発光する物理現象の事を言います。一番有名なのが有機ELパネルです。今まではテレビだと液晶パネルが盛んに売られていましたが、来年ぐらいから液晶カラー有機ELのパネルに変わるそうです。発光するパネルですから、当然の事ながらすごく明るくて省エネになります。2017年度のiPhoneは全てこの有機ELパネルに変わるそうです。そういった事にどこまで関われるかだと思います。

それ以外だと、例えばメモリーを記憶する半導体であるDRAMという物があります。半導体の中には色々な回線が通っています。この回線が細ければ細いほど沢山のデータが入ります。現在一番小さくて細い回路は18ナノです。1ナノは十億分の1の大きさなので、十億分の18で、こういった物が最新です。

最近は横文字と関連していないとなかなか儲からないという事なのですが、我が社もこういった半導体の装置などを作る仕事をしてしておりますが、あまり景気が良くないので、いつかは良くなるだろうと期待をしております。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

1. 先程の理事会で、朝比美和子さんの出席免除申請が承認されました。
2. 次回4月19日(火)の例会は、2RC合同例会です。16階のタワーズボールルームで、18時から開催されますので、宜しくお願い致します。
3. 海外出張届けが出ています。加藤英敏さん、中国・韓国へ4月17日(日)から4月23日(土)までです。
4. そろそろゴールデンウィークになりますが、事務局の休暇はガバナー事務所と同じで4月29日(金)から5月8日(日)までです。その間にもし連絡事項がありましたら、坂本の携帯電話まで宜しくお願い致します。

ニコボックス

- ◆ 本日の猪村美之さんの会員卓話楽しみにしています。

伊藤 圭一さん 高橋 司さん 新原 尚さん
久米 伸治さん 坂田 信子さん 三浦 隆さん
日下智重子さん 宮崎 良一さん 武藤 正行さん
三島多恵子さん 坂本 晃さん 鈴木 清詞さん
有川 英敏さん 中西 芳子さん 大平 明子さん
長尾 浅吉さん 木村 猛さん 木下 福郎さん
森田敏二三さん 小野 雅之さん 杉山 隆秀さん
佐々木 暢さん 安藤 修さん 吉木 邦男さん
江松 央統さん 三浦 和人さん 中村 勝さん
朝比美和子さん 入谷 直行さん 鈴井 一博さん
東山 直史さん 細井 俊男さん

- ◆ 本日、卓話をさせていただきます。よろしくお願
いします。 猪村 美之さん
- ◆ 本日は娘 想（こころ）の19歳の誕生日です。あり
がとうございます。 出田真太郎さん
本日合計 37,000 円 累計 831,000 円

同好会報告

■混声合唱団 川辺 清次さん
皆さま、こんばんは。先月チラシを配らせていた
だいたコンサートの整理券が来ておりますので、本
日の出席袋の中に一枚ずつ配布させていただきました。
まだ残りがございますので、事務局へ言っていた
だければと思います。

4月21日（木）、日本特殊陶業市民会館ビレッジ
ホールです。本日もまた箱を回しますので、前回寄
付された方で二回目でもいい方、前回欠席された方
など寄付金を宜しくお願ひしたいと思います。

いただいたお金は全てあしなが育英会へまわって
おります。会場費などは合唱団で負担しております
ので、何卒親を亡くした子供達の為に寄付金を宜し
くお願ひ致します。

■ゴルフ部会 幹事 木村 猛さん
明後日に桑名カントリーで例会がありますが、東
名阪のリフレッシュ工事にかかります。9時29分ス
タートなのですが、時間に余裕を持ってゴルフ場
には早めに来ていただければと思います。

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

会員卓話

猪村 美之さん

皆さま、こんばんは。本日は儲
からない会社のお話をさせていただ
こうかと思っておりますので、宜しく
お願ひ致します。

私の会社で作っておりますのは
歯車です。皆さま大体ご存知か
と思っておりますが、非常に儲からない
代表のような業種で、儲かる時が
ありません。しかも今現在、工業界に属している所



が約100社、アウトサイダーが100社ありますけれど
も、バブルの崩壊前には200社ありました。それが
ちょうど半分になりました。しかもその半分になっ
たのが、必ずしも倒産して半分になったのではな
く、大企業に吸収されるというケースが非常に多
い業界です。

どちらかと言うとやはり基礎部品なのですが、そ
れなりに様々なノウハウがありますので、これが欲
しいが為に、どうしても大企業に吸収合併されやす
いのです。ですから、意外と歯車メーカーで100名
を超えるという所はあまりありません。ちょっと大
きくなるとすぐ大量に仕事を発注し、途端に注文が
無くなり、困った時に自分のほうから人を派遣しま
しょう、お金も出しましょうという事で吸収される
というケースが非常に多いです。非常に厳しい業界
であります。

こんな業界ですが、我が社はもう少しで90周年を
迎えます。ごく単純な歯車という物を作って88年
やってまいりました。色んな意味で非常に厳しい
業界ですが、我が社は私で5代目となります。今ま
で歴史的に見て誰も社長のなり手がいない時期も
ありました。そんな会社ですが、一応私が32年ほど社
長をやってきました、昨年やっと会長に退き、実は
ほっとしている状況です。それまで色んな危機があ
りましたが、何とか無事に乗り越えてきました。

どんな危機かと言いますと、私の代ではないので
すが、当然戦争も経験しておりますので、戦争時
には爆撃も受けて工場が滅茶苦茶になった事もあり
ます。伊勢湾台風の時には、3メートルの所まで海水
に浸かり、機械は全滅して工場も流されて非常に悲
惨な状況でありました。それからドルショックやオ
イルショックなどがありますと、途端に仕事が無く
なります。仕事が無くなると、大手が自分の所でや
りますので、我々のような下請けは仕事量が急激に
無くなります。そんな時でも1年、2年と我慢をして
過ごさなくてはならず、なかなか大きくなれない、
小さいままでそれなりになんとか生きています。

その代わりに多少のノウハウを持っておりまし
て無くなりはありません。これが我々の業界の特徴だ
と思っております。こういう歯車なのですが、皆さ
ま値段的にいくら位だと思われませんか?時々この
ような歯車を持って来られて、同じ物を作ってくれ
と言われるのですが、図面も何も無しにいきなり作れ
と言われると、大体1個で数十万円します。

これはどうしてかと言いますと、材料を分析して
何で出来ているのか、これだけでもお金がかかります
。新たに設計して色々とやりますと、実はとても
お金がかかります。原価ギリギリでも数十万円とか
かり、こんなお金をなかなか請求しづらいので非常
に辛いところです。逆に1個だけ図面もあるし、こ
ういう物が使われているという場合、1個だけの注
文となりますと、やはり数万円します。これでも工
程数が12~13はありますので、色んな工程を経る毎
にやはり加算されていきます。

これはトラック用のギアなのですが、こんな小さ
な物がトラックのエンジンのギアなのです。昔はト
ラックのエンジンのギアはとても大きかったのです
が、これがどんどん技術の進歩で小さくなっていま
す。我が社はこのギアを月産1,000~2,000個作って
おり、値段は900円です。そこまで値段はどんどん下

がっていきます。これが何万個となりますと、恐らく500円とかになるので、材料代のほうが高くなってしまふのが現実です。

これはロボットのギアです。ロボットとなるととても小さいのですが、これでも値段的には相当しまして、トラック用のギアの半値位はします。こういう物を長年作ってきました。

日本のギアというのは、世界でもトップクラスだと思っております。世界の生産の3割近くは日本で行っております。何故日本でそのような事が出来るのかと言うと、日本のライバルはヨーロッパのドイツ、イタリア、イギリス等あるのですが、そういったメーカーも色んなノウハウを持っています。特に外国の場合は、大学と企業が密接に繋がって非常に良い物を開発して、色んなノウハウを持ちます。

ただそういった企業は中小企業で、次の代に移り変わる際に相続が発生します。ヨーロッパは相続税が相当かかりますので企業ごと売るチャンスが出てきます。そういった時に日本の大手企業がそれを見逃さず、その企業を常識の値段以上で買い取り、その会社を丸ごと吸収して色んな部品を作っています。日本の工作機械にしても減速にしても、車も一部あるかもしれませんが、そういった技術を日本は意外と持っているわけです。こんな単純な部品ですが、随分古くから使われており、多分無くならないと思いますので、どこの国もこのギアを将来の生産の為に色々と手を打っております。

その一つが中国です。中国は何をやっているかと言うと、世界の最高級と呼ばれる機械がスイスやドイツで作られていますが、新しく売り出すととにかく言い値でいいから全てくれと全部買い取ります。それからロシアも将来の対策として、ある程度以上の大きな機械が売りに出ると、とにかくすぐ買い取ります。大きな機械は新しく生産されていないので、昔の大きな機械を改造して使うのが最近の状況なので、大きな機械に関しては全部ロシアが持って行きます。世界の情報網があり、企業が売りに出すような中古機械があると全てロシアが持って行きます。そういう所が将来そういったギア関係のある程度は自分の所で制御するような事を考えていると思います。

我が社もそのような中で色々とやってきて、先程苦しいと言いましたが、約15年に1回位は苦しい時期が来ます。私の経営の虎の巻というものがありますので、皆さまに紹介したいと思います。これは私が長年続けてこられた虎の巻です。皆さまにお配りした資料の中に色々と項目が書いてあります。私なりに長年やってきて、これだけの項目を常にチェックします。

50年分の流れをずっと見てみますと、意外と会社というのはこうなってくるのだと分かります。これだけの内容の物を一行にして書いて、これを50年分にしてあります。これを私は常に持っていますし、これをずっと眺めていると、この先は恐らくこうなるだろうというのが見えてくるよと、我が社の幹部社員にも渡しています。皆さまにも参考になる事があれば、こういう自分の所なりの大事な歴史的な流れを一覧として作られて見てみると、意外と分かります。

特にこの一覧の中で私が大事にしているのは、売

り上げの次に付加価値がどれくらいあるのか、その中で人件費がどれだけになるのかというのは当然の事ですが、その労働分配率です。これをずっと50年見ていますと、やはり大事な要素です。

我が社の場合、社員に対して付加価値の50%は皆さまに払いますが、その代わりに最高でも60%以上は払いません。それをきちんと明言して約束事としています。こういう形をとっていますと一番良いのは、例えば機械を買っても止めておけばいいじゃないかと言っても、付加価値が上がると皆さまの収入になるので、我々はあまり機械を酷使したくないので止めたいのですが、社員の中から是非やらせてくれ、仕事の多い時は連休でも出させてくれと要請があったりします。それはお互いに良い事だと思って、意外と分配率できちんと仕切ると、ある意味で会社の安定にも繋がっていると思います。当然、製造経費や経常利益の流れは見なければいけません。

それから差引負債残高というのがあります。これは何かと言うと、現金・預金・売掛金・手形から借入金と買掛金を引いたものです。この差引負債残高を、自分で弁済できる範囲での負債というのを一つの原則としております。大した資産はありませんが、私の資産をまとめて弁済できる範囲でやっておけば、会社に何かあっても1年間は皆さまに給料を払って、その間にまた次の手が打てます。このような事も考えて、この差引負債残高というのを一番重要な点として私は考えてきたので、多少は長年やってこられたのかなと。

それから、売り上げの上位5社というのを常にチェックしていますが、これを見ながらバランスを考えないといけません。何のバランスかと言いますと、どういう業種の仕事をやるか、どういうサイズの仕事をやるか、それらをチェックしています。どうしても景気の良い時は自動車の仕事が沢山来ますが、それで業種が自動車に偏ると、今度自動車業界が駄目になった時に、一気に会社というのは苦しくなりますので、例え仕事が欲しくても業種のバランス、歯車のサイズというものは一定の比率以上にはしないと考え、ずっとやってきました。特に自動車というのはやはり良い時にはすごく良くなりがちなので、どうしても社員は付加価値も上がるのでその仕事はやりたがるのですが、一応会社としては売り上げの10%以内にとというのが一つの会社としての統一の見解として、その範囲で受けると徹底はしています。

それから、当然設備機械というのは大切なので、我が社も何年に1回はメインの仕事が突然無くなったり、同じ歯車でも歯車がいらなくなったりすると設備を入れ替えなくてはならないので、基本的には20年使っても価値のある機械を買います。なかなか20年経っても価値のあるという事はありませんが、我が社の中で整備をして、20年経っても十分に価値のあるような機械を基本的には優先的に買うようにしています。逆に売り上げの10%は新しい機械を買います。この辺が矛盾しているようで、その範囲の物というのは購入して、会社の経営に役立てる事もあると思います。他にも社会の主な出来事、ドル相場、会社内の主な出来事、役員・従業員の移動歴なども大事です。基本的に新入社員は学校を卒業した人しか採用しないようにしていますが、例え欲しい

時期でもそういう人材が確保できない時には、我慢して少ない人数でもやっています。

一応定年ではありますが、70歳まで働きたい方は会社で面倒を見ます。我が社だと、最高齢の方は75歳です。それなりの仕事をすれば、一応会社に留まれるようにする事で、他の若手社員にも真面目にやっていたらこのぐらいまで働けると言ってくれる者もおります。そんな形でやっておりますが、一番のマイナス点で言うと、会社としては全然大きくならない事です。本当に人数的にも今は50数名ですが、ずっとそれに近い形です。その代わりによそでは出来ない物を作っています。今は歯車業界が100社残っておりますが、100社の内90社が無くなってもあとの10社に残るような会社にしようと、社員全員に言っています。

もう一つ、私の宇宙観と言いますか、この壮大な宇宙の中のほんの一部の時間も空間も少ない中でやっているという観念がいつもあります。経営者としては失格だとよく言われるのですが、あまり腹が立たないと言いますか、会社で喧嘩をした事も無いです。娘と喧嘩をした事はありますが、あまり余所でもめる事をしたくないというのがあります。これも会社にとってはプラスになったかマイナスになったかは分かりませんが、この壮大な宇宙のほんの一部であるという意識というのは、昔から根底にあります。

そして、私は43歳の時に臨死体験というのを経験しまして、それまでは考えていなかった世界があり、人間には考えられない世界があるなど。これは宇宙でも同じ事です。137億年前に何も無い所から突然爆発が起こって、そこに時間と空間と重力と物質が生まれたのです。これなどはどう頭で考えても、考えられないような事が起こる。臨死体験でもそうですが、そのような事が起こるので、くだらない事にあまりくよくよしたり腹を立てたりする事はやめようと、それで何とか今まで生きてきました。これで終わります。ありがとうございました。

■ 4 月度理事会 議事録 ■

報告者 細井 俊男さん

日時 2016年4月12日(火) 17:30～
場所 名古屋マリオットアソシアホテル
51F『マーキュリー』

出席者 鈴木、有川、東山、木下、坂本、
吉木、児島、宮寄、細井、白藤、
武藤、鈴木、佐々木、朝比、大平、
山本

18名中16名参加

◎審議事項

一、出席免除の件 <幹事 坂本 晃さん>
朝比美和子さん 出席免除申請 ⇒ 承認

◎協議事項

一、なし

◎報告事項

一、創立 25 周年記念会計報告の件
<創立 25 周年実行委員長 山本 郁矢さん>
残金は記念事業通帳へ戻すこととする

一、会計中間報告 (3 月末) の件
<会計 宮寄 良一さん>
特に問題はなし

一、プログラムの件
5 月度・6 月度プログラムについて
<会場運営・プログラム委員長 山本 郁矢さん>
・5/10 介助犬訓練センター 卓話
・5/24 会員卓話 武藤 正行さん
・5/31 次年度副会長卓話
朝比美和子さん、木村 猛さん
・6/7 名古屋大学 大学院
教授 植村 和正氏卓話

一、6/14 IDM の件
<親睦活動・家族委員長 大平 明子さん>
結婚式場 エルダンジュにて開催
アトラクションはシャンソン & タンゴ歌手「なかにし
陽子さん」
交通手段について、ホテル 2F よりタクシー同乗に
て会場へ向かう希望者を確認する

◎その他

一、なし

※次回 5 月度理事会

5 月 10 日(火) 17:30～ 17F「パイン」

第 1176 回例会 (5 月 10 日) のご案内

外部卓話